

教科シラバス (理科)

科目名	科学と人間生活	単位数	2	対象	3年一般類型	使用教科書	新科学と人間生活 (数研出版)	副教材	新科学と人間生活 整理ノート (数研出版)
学習目標									
・実験や観察を通して、物質は自然現象に対する興味関心を高め、科学的に考える力を養成します。 ・身の回りの様々な物質や現象について、科学的に理解を深めるとともに、理論的思考力を高め、統合的に自然現象を捉え、探究する能力を養成します。									
学習内容	単元・要目		指導項目			学習内容			
	第1編 物質の科学 第1章 金属、プラスチックとその再利用		① 金属 ② プラスチック ③ 資源の再利用			・身の回りにある様々な金属の組成、特徴などについて学ぶ。 ・代表的な加工方法などの原理を学ぶ。 ・身の回りにあるプラスチックの組成、特徴などについて学ぶ。 ・リサイクルについて学ぶ。			
	第2編 生命の科学 第1章 生物と光		① 植物と光 ② ヒトの視覚と光 ③ 動物の行動と光 ④ ヒトの健康と光			・植物と光との関係について学ぶ。 ・ヒトの視覚をはじめとして、動物と光との関係について学ぶ。 ・身の回りにある光に関わる動物の行動の特徴について学ぶ。			
	第3編 熱や光の科学 第1章 熱の性質とその利用		① 熱と温度 ② 熱と仕事 ③ エネルギーとその移り変わり			・熱とエネルギーの性質や特徴について身近な物質や製品を通して学ぶ。 ・エネルギーと仕事について学ぶ。 ・エネルギー変換の方法や様々な変換機について学ぶ。			
	第4編 地球や宇宙の科学 第1章 自然景観と自然災害		① 地球の概観 ② 地形の成り立ち ③ 変動する大地 ④ 自然災害とその防災			・地球の構造や大地の形成について、身近な河川や平野などを通して学ぶ。 ・火山や地震の仕組みについて学ぶ。 ・東日本大震災や西日本豪雨などの災害を通して、自然災害の脅威と防災について学ぶ。			
授業の概要と特色		・3年生一般類型全体で授業をします。 ・教科書の内容に沿って、実験・観察を行い、探究的な授業形態を取っています。 ・これまでに体得した知識や理解を確認するための小テストを随時実施します。 ・時間的余裕があれば、観察、実験や調査などを通して、発展的な内容を習得します。 ・進学類型でなくても、医療系の進路を希望している生徒に対応した授業を行います。							
学習評価の観点及び方法		(観点1：関心・意欲・態度) ・出席状況及び授業態度、提出物を点検し評価します。 (観点2：思考・判断・表現) ・授業中の質問やワークシートの設問に対する応答、実験・実習時におけるものの見方や考え方を評価します。 (観点3：観察・実験の技能) ・器具の基本操作ができているか、目的に応じて適切な作業ができているか評価します。また、実験レポートを点検し、評価します。 (観点4：知識・理解) ・単元ごとの小テストによって基本的事項の理解度を評価します。また、定期考査において基本的な概念や原理・法則、科学的なものの見方や考え方ができているか評価します。							
学習サポート		・授業の後、家庭学習として必ずその授業時間の復習を行いましょう。 ・生物実験ノートを積極的に活用し、探究的で興味の持てる授業を心がけましよう。 ・疑問点や分からないところは、そのとき積極的に質問しましよう。							